

# 令和4年度 文京区立金富小学校 授業改善推進プラン

## 第6学年

教科	指導上の成果と課題の分析	授業改善の具体的な方策
国語	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>1学期の達成率は93%であった。昨年度から17ポイントの上昇が見られた。文章構成を把握して、筆者の主張を読み取ったり、主述の関係を正しく理解して、問題文に答えたりする児童が多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明文では、筆者の主張を理解するために、キーワードや接続語などに着目させながら、要旨を読み取っていく。筆者の考えに対して理由を明確にししながら自分の考えがもてるようにする。文章内のキーワードや接続詞などに着目し、心情の変化なども読み取れるようにする。</li> </ul>
社会	<p>【知識・技能】</p> <p>1学期の達成率は、91%であった。歴史については興味関心が高い児童が多く、少人数で伝え合う時間を取ることで、理解が深まった。一方、問題を解決するために必要な情報を資料から正しく読み取ることができていない児童がいる。また政治の仕組みの理解が低い児童がいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞やニュースなど身近な事象を朝のスピーチなどで取り上げ、政治が身近に感じられるようにしながら興味・関心も併せて高めていく。</li> </ul>
算数	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>1学期の達成率は、70%であった。計算や作図などの知識や技能は身に付いているが、それを筋道立てて説明することや、問題場面や数量関係を正しく捉えて立式する力が身に付いていない児童がいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・答えを求めることだけを目的とするのではなく、解き方を分かりやすく説明することに重点をおいた授業展開を工夫していく。また、集団検討場面では、図・式・言葉・グラフ等を関連付けながら理解できるよう、ペアでの話し合いを通して確認の場面を取り入れたり、関連が見て分かるように板書を工夫したりしていく。</li> </ul>
理科	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>1学期の達成率は、74%であった。検証方法や結果を記録することなどの知識・技能面についての理解は高かった。しかし、実験結果の意味を理解していなかったり、妥当な考えに至っていなかったりする児童がいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習問題を自分たちで設定できるように、事象の比較や変化が分かりやすいものに出会わせる。問題への関心を高めながら、考察に向けてじっくりと予想を立てたり、実験方法を考えたりすることで、自分なりの考えをしっかりと学習できるようにする。</li> </ul>
体育	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>陸上運動において、6割程度の児童が、友達との関わり合いの中で課題解決を行うことができていた。一方で、運動のポイントを伝え合うことに躊躇する児童も見られた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードや動画資料を用いて、運動のコツや伝えるポイントを捉えやすくする。また一人1台端末の動画機能を使い、自分の動きを客観的に捉えたり、友達の動きの改善点を見付けやすくしたりする。</li> </ul>